市長コラム

夢かなうまち おびひろ

イクボス宣言

帯広市長　米沢 則寿

「イクボス」とは、イク（育児）とボス（上司）を組み合わせた造語です。子育てに理解があり、子育てしやすい職場環境を整える上司のことで、仕事と家庭の両立など、部下の人生を応援しながら、組織として業績を上げ、自らの人生も楽しむ経営者や管理職を表現しています。最近では、組織のトップがイクボスとなることを宣言し、働きやすい環境づくりを広げようとする取り組みが増えてきています。

帯広市役所では、私や管理職だけではなく、職員一人ひとりが、育児に限らず、仕事と生活の両立全般を実現するための取り組みを、1月から試行的に始めました。

「心と体の健康を保ち、笑顔で仕事をします」「良い仕事をするため、職場のコミュニケーションや助け合う気持ちを大切にします」。これらは、職員による宣言の一例です。何を大切に思い、どう行動するのか、自分の気持ちを紙に書き出し、それを誰からも見えるようにする。こうした取り組みは、残業ゼロや有給休暇の取得促進だけが目的ではありません。我々、市役所が提供する行政サービスの受け手である市民の皆さんの笑顔を想像しながら、職場の現状や仕事に向かう姿勢などを、上からの押し付けではなく、全員で改めて確認し合う大切な機会になると考えています。

私の「社員」時代は、海外での仕事が多く、最初は言葉や文化の違いから、同僚や部下との情報共有や意思疎通に不安を感じていました。しかし、仕事のみならず、プライベートの時間の付き合いを通じて、自分と同じような悩みを持っていることや、家族のことを含め、より良い人生を送るために真剣に考えていることを知り、次第に信頼関係を築けました。

どんな仕事でも、チームとして困難を乗り越えたり、新しいことに挑戦したりするには、互いに信頼し合うことが重要ですが、そのためには、それぞれの考え方や価値観の違いを認め合い、相互理解を深めていく必要があります。このことは、職場のみならず、市民の皆さんと市役所の関係においても同じだと思います。

「努力は、夢中に勝てない」―これは努力を否定した言葉ではなく、夢中になると気付かないうちに、さらなる努力をしているということだと思います。市民の皆さんの幸せにつながることを想像しながら、職員みんなでワクワク・イキイキ、夢中になれるような価値観を共有したいと思います。

動物園のいまをお届け ZOOレター（ズー）

今月は ヤギ・ヒツジ

ヤギとヒツジは古くから家畜として飼育されていて、基本的に温厚な性格です。とはいえ個体差があり、現在飼育している５頭のヤギと３頭のヒツジたちは、気が強い、のんびり屋、臆病、特に人懐こいなど、どの子も個性的です。

土・日曜日には、ヤギの放飼場に入ったり、ヒツジを柵ごしに触ったりすることができるので、それぞれの個性を観察してみてください。

夏期開園は、4月29日㈷から！

自分と似た性格のヤギやヒツジを探してみるのも楽しいですよ！

ヤギ・ヒツジ担当 佐藤さん

園長賞
chako_deguさん提供

takaya_p03さん提供

きらさん提供

おびひろ動物園の動物たちの写真を大募集！

動物園長と広報担当で厳選し、魅力的な写真を当コーナーで紹介します。
次回（６月号）の紹介予定の動物は**「モモイロペリカン」**です！

Instagram（インスタグラム）の場合・・・「＃広報おびひろZOOレター」を画像に付けてアップ
Eメールの場合・・・photo@city.obihiro.hokkaido.jpに画像（5MB以内）を添付して送付

※提供された写真は、次回のZOOレターで紹介したり市の広報物などに使用する場合があります。その場合、個別にお知らせはしません。写真に関する問い合わせは、広報広聴課へ。

OBIHIRO CAMERA REPORT オビヒロ カメラレポ

とかち帯広空港 開港40周年記念セレモニー

３月１日で開港40周年を迎えた、とかち帯広空港の記念セレモニーが同空港で開催されました。セレモニーでは、空港の歴史を振り返る記念パネルの除幕式が行われたほか、同日の搭乗者に40周年記念ロゴが刻印されたどら焼きや、記念ロゴが印刷されたマスクなどの記念品が手渡されました。

３月より民間委託による運営が始まった、とかち帯広空港。十勝・帯広の空の玄関口としてさらなる発展が期待されます。（２月28日、とかち帯広空港）

ひな人形展・楽しくデッサン教室作品展

百年記念館で各種展示を行いました。

「ひな人形展」では、人形に受け継がれてきたエピソードを添えて展示しました。普段あまり見掛けない掛け軸タイプなど、さまざまなひな人形がロビーを彩りました。

また、「楽しくデッサン教室作品展」では、教室参加者が音楽を聴きながら作成した、イメージデッサンを掲示しました。同じ曲でも、人によって全く異なる表現が描かれており、感性の違いや、絵画の素晴しさを改めて実感しました。（３月３日、百年記念館）

市政のお知らせを放送しています

◆テレビ　市役所だより（OCTV11ch）
毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ（毎週月・水・金曜日）
おびひろタウンインフォメーション
（FM-JAGA77.8MHz）9:15～9:20
おびひろ広報メモ
（FM-WING76.1MHz）9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。
問い合わせ　広報広聴課（市庁舎3階、☎ 65･4109、**FAX** 23･0156、**Eメール** report@city.obihiro.hokkaido.jp）

広報おびひろ・声の広報・点字広報　毎月1回発行
●発行日/令和３年４月１日　●部数/７万7000部　●製作・印刷/株式会社 アド・プリント
古紙パルプ配合率70％再生紙を使用